



地域づくり協議会だよい

[発行日]令和5年10月1日 [発行者]木曽川町連区地域づくり協議会

〒493-0006 木曽川町内割田一の通り27

(一宮市木曽川町役場内) 電84-0005

[メールアドレス]k-chiiki@orihime.ne.jp

[ホームページ]<http://138kisogawa.org> 木曽川町連区で検索してね♪ HPはこちらからどうぞ



Junior Talk in Kisogawa 2023開催

8月5日(土)、木曽川町役場研修室を会場に“Junior Talk in Kisogawa 2023”を開催しました。今年度3回目となる今回は、町内の小学生3名と中学生5名が参加してくれ、2グループに分かれて熱心な討議を繰り広げてくれました。

木曽川町を「どんなまちにしたいか」それは「どんなことをすれば実現できるのか」、そのために「自分は何ができるのか」について、予め何を話そうかノートいっぱいにメモしてきたり、独自のアンケートを取ってデータを集めたりしてきた参加者ばかりでした。



議論が始まると、自分の考えを積極的に発言するだけでなく、他の発言に耳を傾けて賛同したり、関連する意見を付け加えたり……、参加者全員が主体的・対話的に深い話し合いを進めてくれました。

グループ発表の後、参加している大人たちとの意見交換もしました。ジュニア世代の素直な意見を直接聞くことができ、大人にとっても有意義な機会となりました。参加した子どもたちは、今後、自分たちでできる具体的な行動に移ります！

「盆踊りのつどい」

待ちに待った4年ぶりの「木曽川町盆踊りのつどい」が8月19日、20日に開催され、可愛らしい浴衣姿の子どもさんから熟練の踊り手の方々まで、2日間2000人余りのご来場者で楽しんでいただきました。



オープニングでの「ののはな太鼓」さんや全曲を通しての力強い「木曽川太鼓クラブ」さんによって、踊りをさらに盛り上げてください、4年間のブランクを取り戻すかのように踊り手も休むことなく踊り続け、楽しんでくださいました。

夏の夜の風物詩「盆踊りのつどい」は公民館の4大事業の一つとして定着し、毎年皆さんのが待っていてくださいます。

子どもから高齢者の老若男女が一堂に集うこの事業が途切れる事なく、末永く続く事を願っております。

北黒田西部区 脇田兼康

私は、現在の住まいから東へ約5キロの一宮市浅井町で生まれ、育ちました。結婚を機に木曽川町へ移り住み、今年で28年目になります。数年前までは、地域のことは、ほとんど家内に任せ、あまり関りを持っていませんでした。地域に関わり始めましたのは、平成30年度に町会長をお受けしてからです。

令和2年度に区長をお受けし現在4年目、令和4年度からは木曽川連区町会長代表者（連区長）を務めています。連区長の大役でございますが、連区役員の皆さんを始め、町会長さん、地域にお住いの一人ひとりのお力添えをいただきながら、頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

●地域の課題・地域づくりへの要望

北黒田西部区は、地域の特性でJRや名鉄の鉄道駅やショッピングモールがあることから、自転車盗などの犯罪が一宮市内でも最も多い地域です。市内の小学校区別犯罪発生状況の黒田小学校は、令和5年7月までで、既に100件（前年66件）発生し、中でも自転車盗は34件発生しています。

犯罪の無いまちをつくるため、連区の交通安全会・防犯委員会では、啓発のぼり旗と横幕を作成し、犯罪の抑止に努めています。しかし、犯罪を未然に防ぐには、地域の連携や見守りなど「**地域の目**」が大切です。地域の皆さんのご協力を願いいたします。

北黒田西部区では、11月12日（日）健康ウォーキングを開催します。
多くの方の参加をお待ちしています。



区長 あいさつ

門間区 佐藤宗光

〈門間三郷関係役職関係 以下の役職を歴任〉

- ・区長 2年目（3年任期）
- ・福塚町内会：副会長（1期）、町会長（1期）
- ・門間健康づくり推進委員（4年）
- ・伊福利部神社 総代（3年）

〈プロフィール〉

- ・退職（公務員）して11年 8年ほど再雇用で働く。現在無職。
- ・野菜作り歴 →約20年
力を入れている野菜：トマト、ネギ、黒豆、ブロッコリー、落花生、ジャガイモ
- ・北アルプスを中心とした山登り（槍・穂高、立山・剣、後立山連峰）
その他の山：南アルプス（北岳、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳）、白山、伊吹山、御嶽山、木曽駒ヶ岳



- ・木曽川東小学校オレンジパトロール隊の隊員として登下校の子どもたちの見守り

●地域の課題・地域づくりへの要望

- ・門間地区は昔から「門間三郷」と呼ばれている。門間、福塚、八幡の3町内会で構成
- ・昭和の50年以降、田畠が広がっていた土地に一戸建ての住宅や集合住宅（アパート）が建ち始め、現在は東小学校区では人口が増えている地区
- ・どの町内会も、世帯数（広報配付数）が590を越えている。人数が多いので住民同士のつながりが次第に希薄になっている。また、何かをする時にまとまるのに難しさがある。
- ・門間地区は以前から木曽川町内でも、離れ小島のような地区。（現在バスが通っていない。）
- ・体育館ができる、ここでの行事には参加しやすいが、中学校や中央で行われる行事などには参加しにくい現状がある。

南黒田区 水野高良

私は、2020年2月、脳梗塞で右半身が麻痺になり、右膝から下が不自由になりました。その後、ベッドで一生懸命に指先を動かし、腕の上げ下げのリハビリを行った結果、右足の指先が動かせるようになります、「歩くことが出来る可能性が上がったね」と家内や看護師から言われています。

現在、右膝から下が不自由になっておりますが、副区長様はじめ役員の皆様に大変お世話になっております。



●地域の課題・地域づくりへの要望

大学は東京へ進学し、卒業後、繊維の仕事で東京・大阪と営業で飛び回っていました。

現在の木曽川町はとても便利です。新幹線、高速道路には直ぐに乗れ、名古屋の中心地から30分の適度な郊外であると思っています。こんな便利な地域ですが、子どもが少くなりとかお年寄りが増えているとか自然災害との問題を考え、少しずつ行動していこうと思います。



北黒田東部区 横本良恵

浦和（現さいたま市）生まれ、浦和育ちの私が結婚と同時に木曽川町に移り住んで、早20年以上が経ちました。

子育てしやすい木曽川町で、子ども達もすくすく育ち、今や大学生、高校生、中学生となりました。

木曽川町にご恩返しするつもりで、区長としての任務を全うします。至らない点も多いと思いますが、よろしくお願い致します。

区長 あいさつ

（次号でも紹介します）



内割田区 内田和宏

●地域の課題・地域づくりへの要望

内割田区では、昨年地域づくり協議会が実施した「市制100周年+1」事業で公民館敷地にハナミズキを植樹しました。

一宮市の木、ハナミズキはすばらしい花です。私は一宮市中をハナミズキで埋め尽くし、緑豊かなまちに出来たらよいと思います。

また区内を流れる野府川は、自然が残された大変貴重な河川です。魚が泳ぎ、鳥が体を休められるよう、いつまでもきれいな川であるよう自然保護に努めていただきたいと思います。

東割田区 佐藤伸二

昭和39年木曽川町東割田に出生。東割田っ子として今に至る。

●地域の課題・地域づくりへの要望

東割田は小さな区で在るがゆえに気心のしれた住民が結団して、青年団、婦人会、老人会、子供会などを中心に様々な行事を行ってきましたが、少子高齢化が進み、コロナなどの状況も相まって今ではほとんどの行事がなくなってしまいました。

現在進行中のものは、公民館での体操教室＆茶話会や歩け歩け運動などの小さな行事です。

また、資源ごみを回収し、ゴミ袋として各戸への還元する活動などは、町内会役員の方々の協力の下で行うことができています。世代間の垣根を超えて、町内活動を活発に協力しあえる町内作りができたらと考えます。有志の方々はぜひ、発案・参加していただけたら嬉しいです。



《今後の予定》

第47回木曽川町商工まつりのご案内 木曽川商工会

木曽川商工会では、一宮市木曽川町の地場産業である繊維産業や特産品等を広く地域に宣伝紹介するため、木曽川町商工まつりを開催しています。本年度は11月11日（土）12日（日）尾西信金ホールで、ステージ発表会を開催します。

11月12日（日）は、木曽川商工会館で、会員企業による各企業の商品の企業展示、相談会、販売会の実施、地域団体等の屋外内における多数のイベント等を開催して、地域住民の方が楽しめる1日です。

さらに、今年はだいだいフェスタ10周年記念イベントで、木曽川町商工まつり内でもお菓子を配布します。是非遊びに来てください。



「連区防災訓練開催」のお知らせ 木曽川町連区町長協議会

近年、毎年のように全国で起きた豪雨による大災害、また地震も頻繁に発生しています。中でも懸念されるのが、南海トラフで発生すると予想されます大地震です。この大地震では、マグニチュード8~9級の発生確率が、10年以内では「30%程度」、30年以内では「70~80%」、40年以内では「90%程度」と予想されています。連区では、このような大規模災害発生時の避難所運営や身近な救急救命法などを学び、地域のリーダー意識と行動力の向上を図る目的で防災訓練を次のとおり実施いたします。

◇日 時 令和5年11月19日（日） 午前9時30分～11時50分頃

◇会 場 木曽川西小学校屋内運動場（雨天決行）

◇参加者 西割田区、玉ノ井区、里小牧区、木曽川消防署、消防団

◇内 容 避難所運営、心肺蘇生訓練、簡易トイレの組み立て、物干しポール担架づくり、消火器訓練



「防災講演会」のお知らせ ~木曽川町地域づくり協議会10周年記念事業~

12月20日（水）に木曽川町地域づくり協議会の10周年記念事業として、防災講演会を開催します。

木曽川中学校の生徒皆さんを対象に講師の方をお招きして、「災害が起きた時、実際はどういうことが行われたのか」「その際にどう動いたのか」など、災害時の経験を踏まえてご講演していただく予定になっています。

これまでの震災で、避難所での中学生の活躍が様々に報道されており、災害時に大切なことは、「自分がどう動けばいいのか？」「何をするといいのか」を知っておくことがあげられます。

この講演会で、中学生の皆さんから防災の意識が町全体にさらに広がっていくことが大きな力となると思います。

広報部会より

広報部会では、「ご意見箱」を使って、「地域の問題解決」を皆さんと一緒に話し合って実現する「参加型の地域づくり」を試みていきます。

「敬老会についてのアンケート」には、たくさん参加いただきありがとうございました。アンケート結果は次号に掲載を予定しています。

今回の「ご意見箱」のテーマは「地域の防災活動」です。

気候変動による大型台風や集中豪雨による洪水被害、また東南海地震が予想される中、自分たちは大丈夫でしょうか？ こどもや孫、じいちゃん、ばあちゃんの命を災害から守れるでしょうか？ 地域でできる事は何でしょうか？

皆さんのご意見をお待ちしています。

スマホでQRコードを読み込んで、回答してください。（回答期限 11/20）

